

大型クラゲの出現状況

(平成 25 年 8 月下旬現在)

(独) 水産総合研究センター等が行った調査によると、大型クラゲは、8 月中旬以降は対馬及び隠岐周辺を中心に確認されています。秋田県沖合では 9 月上旬頃から出現する可能性がありますので、注意してください。

1 大型クラゲの出現状況

- ・ 8 月中旬以降、対馬及び隠岐周辺を中心に数個体～最大 100 個体の大型クラゲが確認されており、28 日には福井県の定置網でも出現が認められています。
- ・ 8 月 15 日に実施された国際フェリーによる目視調査結果によると、日本沿岸水域において大型クラゲの出現のなかった年（平成 20 年、22 年及び 23 年）の同時期における出現量（0 個体/100m²）より多いものの、前年同期（0.0023 個体/100m²）と同水準となっています。

2 大型クラゲの出現予測について

- ・ (独) 水産総合研究センターが行った大型クラゲ予測モデルの計算によると、9 月上旬頃に山形県～秋田県の沖合に達することが予想されています。
- ・ 日本海沖合の大和堆でも比較的まとまった大型クラゲの出現が確認されており、対馬暖流の影響により、昨年のように秋田県北部で最初に確認される可能性もあります。今後の情報に十分注意してください。

資料：(独) 水産総合研究センターのホームページ

(<http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/> kurage_top.html)

(社) 漁業情報サービスセンターのホームページ

(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

担当 秋田県水産振興センター

資源部 小笠原

電話 0185-27-3003

Fax 0185-27-3004